

ふかまのまど

第三号 二〇二〇年七月二日
発行元 深町連合町内会
連絡先 六六三三三九二一

上組町内会だより

桜並木と市道の草刈り

上組町内会会長 井手上 孝



6月7日(日)梅雨入り前、初夏の暑さを感じる中、午前8時から作業開始させていただきました。新型コロナウイルスの緊急事態宣言が解除されましたが今後も警戒を緩めてはいけない状況にも関わらず、多数の方に参加頂きましてありがとうございます。お蔭で桜並木と桜並木沿いの市道の草刈りを終えることが出来ました。桜並木も20年近くになりましたが、イノシシの被害があるという事で肥料を控えてきましたが、桜の木に元氣を出してもらおう為、今回は深町の大洋ポーク(株)さんから堆肥20袋(20キロ入り)を無料で頂き施肥しました。来年の桜が生き生きとして満開になる事を楽しみにしています。皆様には多忙の中、ご協力いただき心より感謝し、お礼申し上げます。

深町子どもを守る会

子どもをみんなで守りましょ

深小の子供は



- 一日から九日までは 午後四時前に下校します。
- 十日から十三日までは 十一時半過ぎに下校します。
- 近頃は、遠くまで、みんなで見守りましょ。
- 6月21日 高が丘をくましょ。

PTAだより

「PTA活動について」

深小PTA会長 石井 真由美

地域の皆様には、日頃よりPTA活動へのご理解、ご協力を頂きまして心よりお礼申し上げます。

本年度、PTA会長を務めさせて頂きます石井です。1年間よろしくお願い致します。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止策として8月末までの学校行事、市P連関連行事が軒並み中止・延期となり9月以降の行事に際しても困難な状況になっております。子供達も春の運動会、町民運動会、9月以降では学習発表会と大きな行事が中止となり寂しい思いをする事となってしまいました。

今後は先生方、PTA役員の皆さんと検討を重ねた後、「3密」を避け可能な限り子供達と一緒に思い出作りが出来たらと思っております。

なかなか予定通りに出来ない事もあり、地域の皆様、保護者の皆様にはご迷惑やご無理をお掛けする事もあるかと思いますが、引き続きご協力頂けます様お願い申し上げます。そして1日も早くこの事態が終息し皆様が平穏な生活を送れます様、心から願っております。

「深小PTA環境部」

地域の皆様には、日頃よりPTA活動へのご理解とご支援を頂きまして、誠にありがとうございます。

PTA環境活動として、子ども達が安心して安全に登下校できるように、通学路を中心に危険箇所へ注意を促す看板を設置しております。

本年度も設置場所の確認の為、見回りと設置作業を行いたいと思っております。土地や井戸の所有者の皆様にはご理解いただきまして、よろしくお願ひいたします。

そして、子ども達の学校活動費の為に、廃品回収を本年度は二回の実施を予定しております。

廃品回収に於いては、世帯数の減少に伴い、回収方法も他講の保護者と連携をとりながら実施していくようになります。従来の時間より回収が遅くなる可能性があるかもしれませんが、必ず回収に参りますので、ご協力お願いいたします。

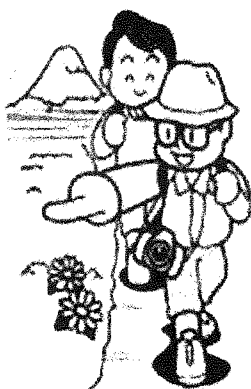
歩く会にご参加を

歩く会幹事

石井 堂照

福山市赤坂町

「ふくやまふれ愛ランドの森」



月 日 七月十四日(火)
予備日 七月十六日(木)

行程

八時三〇分 深町上組公民館発(重)

九時三〇分 ふれ愛ランドより

本谷砂留へ探訪開始

十一時三〇分 探訪終了 昼食

十三時三〇分 深町上組公民館着(重)

※参加自由です

連絡先 64-8868 石井

※マスクの着用をお願いします。

七月城山サロン案内

城山サロン代表 石井 堂照

◎出前講座

高齢者相談センターより「むより健康講座」

○日 時 七月八日(水) 十時~十二時

○場所 深町町民会館二階

・参加自由です。

・マスクの着用をお願いします。

防火・防災について

三原市消防団 東方面隊 深町分団 分団長 迫 強介

先般、早朝深町において、住宅火災が起り、2名の方が亡くなられました。

謹んで、ご冥福をお祈りいたします。

さて、いつ起こるか分からない災害に対し、どのような心掛けをしたらよいかということですが、「このくらいならいいだろう」、「ちよつとの時間だから大丈夫だろう」という自分の判断で、行うことが、一番危ないことだと考えます。

火の始末については、目を離すときには、必ず消す、焚火、野焼きに関しては火が消えるまでは目を離さず、必ず水を準備し、消えたかの確認を行うことが、大事だと考えます。

皆さんよくわかっておられるとは思いますが、「くだらう。」という考えが、大きな災害になるかもしれないので、十分慎重になられることが、災害を未然に防ぐ手段と考えます。

皆さん、町内の「火災0」をよろしくお願ひいたします。

謹んでお悔やみ申し上げます

高崎 鈴子 様 八十九歳
(正組 上成瀬謙) 六月七日

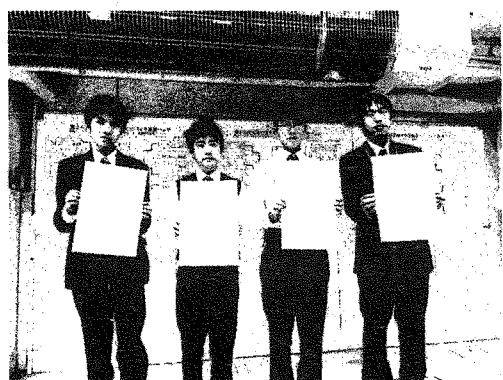
深町各種団体七月行事予定

- ◆小学校
- ▼PTA役員会 三日
- ◆如水館中学・高校
- ▼期末テスト 三〇~三日
- ▼オープンスクール 五日
- ▼合唱コンクール(ポポロ) 一七日
- ▼終業式 二〇日
- ▼保護者会 二二・二三日
- ▼前期夏期講習(高) 二七~三〇日

如水館中・高等学校だより

全国ロボコン二連覇

如水館中学ロボット研究部 部長 武田 蒼汰郎



今回の全国大会で、私たちは優勝と第三位という結果でした。

この結果について頑張ったことは、一つ目は、製作面で、前回の反省を活かし小さなミスや、ずれを無くし、配線が機体に邪魔をしないように、工夫をしました。

二つ目は、練習です。一日最大三十回、時間がなくても二十回以上を目標に、日々やってきました。練習中、不具合が起きた場合は、すぐ原因を探し改良してきました。他にこの結果を残せたのは日々の練習を手伝ってくれた仲間がいたことだと感じました。

今年の大会は、新型コロナウイルスの影響によって大会はありませんが、後輩達に技術を伝え、三連覇を目指して頑張ります。

深町の皆様、ロボット研究部を応援して頂きありがとうございます。今後もよろしくお願ひいたします。

第二中学校だより

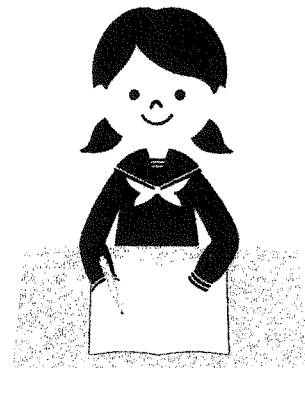
「これからの目標」

三原市立第二中学校
一年 百々 愛雪

私は、四月七日、火曜日に三原市立第二中学校の生徒になりました。入学式では、入学の辞を担当し、小学校からの目標だった「みんなの代表になるような仕事をしたい」ということの第一歩となりました。

まず、委員会での仕事です。がんばってみたいと思った評議委員になることができました。佐藤先生がおっしゃる事をよく聞いていきたいし、指示に従って仕事やお手伝いをしてみたいと思います。

次に、班の事です。私は、四班の班長になりました。班のみんなと協力し、たくさん事に挑戦していきたいと思えます。司会班なので私の担当の曜日の月曜日をはばっていききたいと思えます。そして、はやく完ぺきにして、他の人にも教えて上げられたらいいなと思えます。



その次に、勉強です。中学校では、教科ごとに先生がちがうので各教科の先生がおっしゃる宿題やポイントについてしっかりと聞いて、授業や指示におくれないうようにしていきたいと思えます。

そして、部活動についてです。四月十日から四月十五日まで行われる、部活動体験で、自分が三年間がんばれそうで、自分にあつたところを見つけたいと思えます。そして、先ばいの姿を見て上達したり、先ばい方とも交流が深まったりしていきたいと思えます。

私は、先ばいや先生方にすごいと言われたいです。そのために、勉強・部活・規則やルールを守れ、あいさつがしっかりとできるようなりたいです。そして、三年生になつたら生徒会に入つて、私たちに今アドバイスしてくれる先ばい方のように、新一年生に教えてあげられるようになりたいです。だから、私は、勉強・部活規則やルールを守り、あいさつができる中学生になりたいです。

「中学生になって」

三原市立第二中学校
一年 居倉 瑠生

ぼくは、中学生になって、がんばりたいことが三つあります。

一つ目は、勉強です。中学生になると、教科によって先生が変わるので、最初はなれないと思うけど、先生の名前を覚えられるようになりたいです。そして、算数から数学になり難くなるので努力したいです。



二つ目は、登下校です。なぜなら、小学校へ通う時は、歩いて行つてたけれど、中学校まで遠いので、自転車で行きます。なので、部活でつかれていても、無事に帰れるようにして、がんばりたいです。

三つ目は、学校と塾を両立させることです。中学生になると部活など帰りがおそくなるので、塾におくれないようにしてがんばりたいです。そして、塾で習ったことを中学校で生かして、良い成績を残していけるように努力していきたいです。

子ども会だより

子ども役員紹介

子ども会会長 市川 裕二

梅雨の候、町内の皆様には子ども会活動にご理解ご支援を頂き誠にありがとうございます。本年度の子ども会役員を紹介します。

会長 市川 裕二(中組仲城講)
会計 坂本 愛(中組峠講)

以上です。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、子ども会として活動できている状況ですが、一日も早く子どもたちが日常を取り戻すことができるよう祈るばかりです。町内の皆様、どうぞよろしくお願い致します。

ごみのポイ捨てはだめ

深町をみんなでごみのないきれいなまちに

犬のふんは飼い主の責任でしまつしましょう。

笑いは百薬に勝る(第十二回)

一笑い上手は生きかた上手

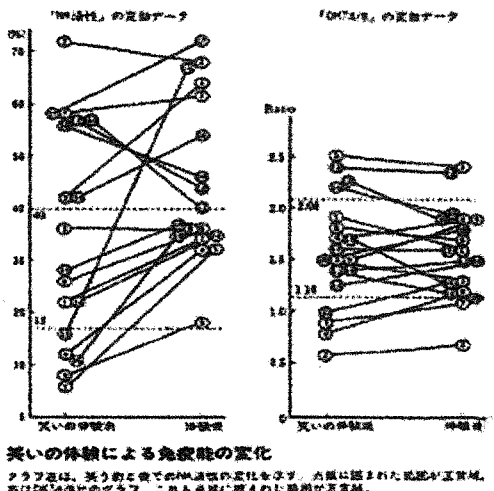
日本笑い学会副会長
医師 昇 幹夫

四、笑いの医学的考察

⑤吉本新喜劇で大実験

笑いは健康の源。寄席に来た人を対象にからだの抵抗力を示す免疫能を調べたところ、開演前に比べ大笑いをしたあとがはるかにアップすることがわかり、平成四年六月、日本心身医学会で発表された注目を集めました。ガン患者のモンブラン登頂で話題の「生きがい療法実践会」を指導している倉敷市・柴田病院の伊丹仁朗先生らと共同研究しました。生きがい療法とは病氣と戦う心などプラスの感情を高め、不安などのマイナス面を乗り越えようという心理学習訓練法です。

生きがい療法の五原則のひとつ、人のためになることをしようというのがあります。身近な生活の中の笑い話をまわりの人に話して一緒に笑うユーモアスピーチの訓練これは人をたのしくさせるだけでなく学習会までにネタ探しという生きる意欲をかきたてる効果があります。この笑い療法が実際に免疫能にどう作用するかを調べるため、大阪ミナミの吉本興業の本拠地なんばグランド花月で実験しました。ガンや心臓病の人を含む男女一九人(二十歳から六二歳)から開演前後に採血し三時間の笑いの効果を調べたのです。ガンに対する抵抗力の指標のひとつとなる



笑いの体験による免疫能の変化
グラフは、笑う前と後でNK活性の変化を示す。右側は抗体の増加を示す。縦軸はNK活性のグラフ、横軸は抗体の増加を示す。

NK活性(ガン細胞を攻撃するナチュラルキラー細胞の元気度)は、笑う前に数値が低すぎた人は、すべて正常範囲までアップし、高すぎた人の多くも正常近くの数値に戻りました。免疫力のバランスを示すOKT4/8比もNK活性の場合と同様好ましい方向に変化がございました。つまり大いに笑うことは、心理的効果だけでなく、短時間免疫系を正常化させる生理学的効果もあることがわかったわけです。そして半年後に今度は、京都のパスツール研究所でもこの実験を試し同様なデータを確認しました。岸田網太郎所長は、笑いや楽しみが病氣の治癒や長寿などに作用することは間違いないと評価してくださりました。心のもち方と体内の自然治癒力がこれほど関係していることをい

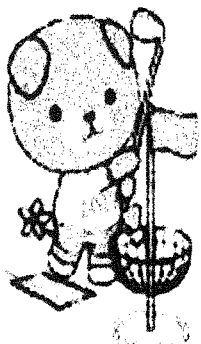
存知でしたか?希望を持って前向きに生きるのとそうでない場合の結果がすごい差になって現れた話が学会誌に報告されました。米国の臨床腫瘍学会での二人の医師の研究結果です。彼らは肺がんの末期の人に四つの抗癌剤を同じ条件で使いその結果を比較しています。四つの薬の頭文字はEPOHです。薬の反応率は一方が二二%で他方は七四%、考えられないというわけです。後者の医師は文字を並びかえて、「HOPE(希望)」を処方してあげる」と患者に説明していたという話でした。

つづく

TBG協会だより



第九十七回三原市月例ターゲット・バードゴルフ大会



第九十七回三原市TGB月例会が六月二十日(土)に深町・城山コースにて行われました。成績は次の通りです。

- 一位 三崎 卓夫
- 二位 金子 勝彦
- 三位 船本 雄三
- ベスグロ六十七
- 金子 勝彦
- 船本 雄三

ホールインワン

井上 幸子
三崎 卓夫

二人組戦

井上 幸子
天木 雅之

※選手の敬称略

次回大会は七月二十五日(土)に行います。

TBG事務局 天木 雅之
(TEL 六三三二九九〇)

深町の植物

力石 卓夫(三原市宗郷)

《オカトラノオ》



オカトラノオ(岡虎の尾・丘虎の尾)の名前は、根元のほうから先端に向けて、長く伸びて花が咲き上がっていく、この花穂の姿が「虎の尾」のようなどころに由来する。

※六月七日撮影